

## | 今月の不動産経済 (平成27年5月)

### ● 不動産業の動向

		前月比
不動産業景気動向指数 (DI) <sup>*1</sup>	49.6 p	0.8 p ↑
		前年同月比
不動産業の倒産状況 <sup>*1</sup>	26 件	36.8 % ↑
不動産業の負債総額 <sup>*1</sup>	3,893 百万円	2.9 % ↑

### ● 新設住宅着工数

		前年同月比
新設住宅着工・総数 <sup>*2</sup>	71,720 戸	5.8 % ↑
持家	22,542 戸	1.1 % ↑
貸家	28,208 戸	2.8 % ↑
分譲	20,594 戸	18.1 % ↑
内マンション	11,322 戸	54.9 % ↑

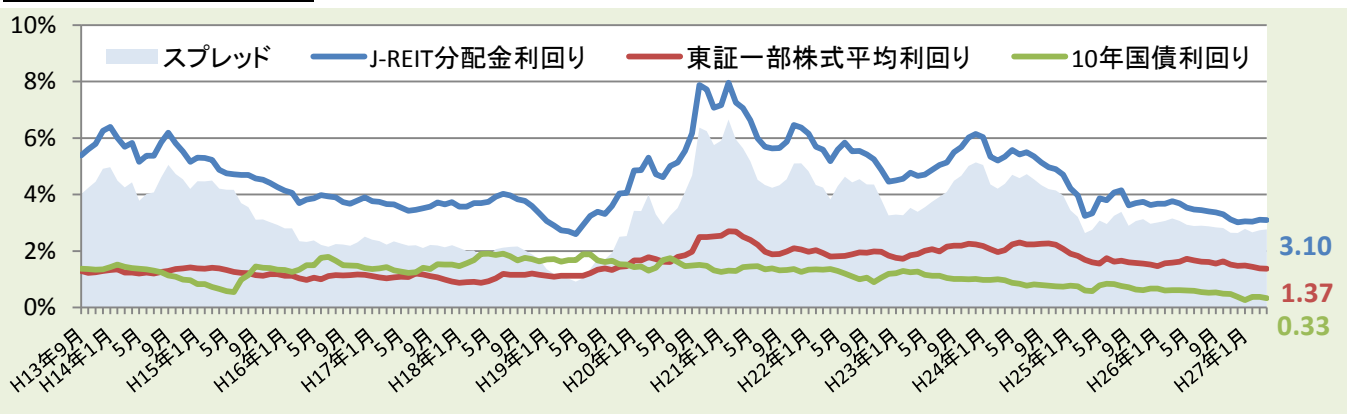
### ● マンション市場の動向

		前年同月比
新築・供給戸数 (首都圏) <sup>*3</sup>	3,495 戸	△ 18.7 % ↓
[契約率]	[71.1%]	△ 7.8 p ↓
新築・供給戸数 (近畿圏) <sup>*3</sup>	1,920 戸	20.9 % ↑
[契約率]	[75.2%]	△ 10.1 p ↓
中古・成約件数 (首都圏) <sup>*4</sup>	3,019 戸	12.9 % ↑
平均価格	2,887 万円	8.7 % ↑
[㎡単価]	[45.3万円]	9.5 % ↑
中古・成約件数 (近畿圏) <sup>*4</sup>	1,456 戸	21.0 % ↑
平均価格	1,833 万円	1.3 % ↑
[㎡単価]	[26.8万円]	3.1 % ↑
マンション賃料指数 (首都圏) <sup>*5</sup>	107.6 p	0.9 % ↑
居住用賃貸物件成約数 (首都圏) <sup>*6</sup>	18,406 件	△ 2.9 % ↓

### ● オフィス市場の動向

		前年同期比
オフィス賃料指数 (都心3区・平成27年1~3月) <sup>*7</sup>	79 p	3.9 % ↑
オフィス空室率 (都心5区) <sup>*8</sup>	5.17 %	△ 0.17 p ↓

### ● J-REIT分配金利回り<sup>\*9</sup>



不動産業の業況感は前月比で0.8P上昇の49.6pとなった。13ヶ月連続で判断の分かれ目の50を下回った。

新設住宅着工数は、3ヶ月連続で前年同月比増。

首都圏の新築マンション供給戸数は、前年同月比 18.7%減。5ヶ月連続で前年同月比減。

契約率は、同 7.8%pダウンの 71.1%。

近畿圏の新築マンション供給戸数は、同 20.9%増。2ヶ月ぶりに前年同月比増。

契約率は、同 10.1%pダウンの 75.2%。

首都圏の中古マンション成約件数は2ヶ月連続で前年同月比増。

都心5区のオフィス空室率は、2ヶ月ぶりに低下。

\*1 帝国データバンク (DIは0~100、50が判断の分かれ目)

\*2 国土交通省

\*3 不動産経済研究所

\*4 不動産流通機構

\*5 IPD/リクルート：2005年1月=100

\*6 アットホーム

\*7 三幸エステート：1994年第1四半期=100

\*8 三鬼商事

[今月の不動産経済 2015年7月号 \(pdf\) ダウンロード](#)  
[時系列データ \(excel\) ダウンロード](#)